

タイトル	和光市、AI コパイロット導入で業務効率化へ 全職員が活用し、DX 推進に向け新たな一歩！
------	--

いつ 実施日時・工期	令和6年4月1日（月）から
どこで 会場・開催地等	和光市役所
だれが 主催者・関係者	和光市
なにを 事業内容など	本市では、和光市生成A Iの利用ガイドラインを定めて、市の業務における生成A Iの利用を開始します。文章要約、文章作成、アイデア出し、情報収集などの事務で活用することで、業務の効率化を推進します。 利用する生成A Iツールは、「Microsoft Copilot」及び「公務員業務の専用 ChatGPT マサルくん」です。
なぜ 目的・理由	A I技術は目覚ましい発展を遂げており、行政分野についてもA Iの活用が期待されています。特に生成A Iは文章作成、アイデア創出など幅広い業務に活用することができ、業務の効率化を図るため導入します。 また、職員が自らA Iを使うことで、デジタルスキルを身に付け、DXマインドの醸成に繋がります。
どうした 経緯・経過	市では、和光市DX推進全体方針を策定し、DXの推進を行ってきました。取組事項であるA Iの利用促進を検討していく中で、生成A Iの導入に向けて調査・検討を実施しました。

	生成 A I に関する情報収集や複数の生成 A I モデルの比較検討を行い、導入後の運用方法について検討し、これらの取組を経て、業務において生成 A I の利用を決定しました。
問い合わせ先 担 当 課	課 名 デジタル推進課 氏 名 課長 上原 弘之 電 話 0 4 8 - 4 6 4 - 1 1 1 1 (内線 : 2 3 2 1)